1. 令和５年度事業計画（案）

**【重点方針】**

|  |
| --- |
|  |
| 1. 地域の子育て家庭に寄り添い、地域の子育てに関する課題解決に向けた取り組みを継続して行う。

☆妊娠期からの切れ目のない支援を目指した産前産後ケアサポート事業。☆子どもを育てる家庭の具体的支援と、そうした家庭の力になりたいと考える人々を結び、地域の子育て支援を活性化する託児支援事業。☆災害や経済的困難にある子育て家庭を経済的側面から支えるリユース事業など、「今、地域に必要とされる」子育て支援事業に力を入れる。1. 当地域の現状に即した事業計画や事業運営を心掛け、合わせて組織としての体制を強化し、担い手育成に力を入れ、持続可能性を高める仕組み作りを目指す。

☆財政基盤作り、人材育成に力を入れ、自走し持続する団体を目指す。また、今後の展開を見据えた組織体制作りを強化する。３．　これから生み、育てる可能性のある世代との協働やアプローチを積極的に推進し、結婚や子育てに対するビジョン構築に寄与する。　　☆高校生や学生等との活動や、学習機会、体験機会の提供を積極的に行い、パートナーシップや子育ての具体的で正しい情報を得ることで、結婚や子供を持つことに前向きなイメージを持つ，将来の子育て世代を増やす。 |

**〇特定非営利活動に係る事業**

　①子育て支援事業の実施方針

　　　妊娠期からの切れ目のない支援を目指し、子どもの成長、発達段階で抱え

　　る保護者の不安や、子育ての課題に寄り添う支援を実施する。

【主な具体事業】

　　・ママカフェ、オハナ広場などの親子の交流の広場

・村上パパスクール、村上パパサークルなどの父親支援活動

・託児隊養成及び託児隊活動、村上市ファミリーサポート制度への協力

による託児支援

・託児隊や産後ケアボランティアを活用した産前産後の母親への支援活動

（産前産後ケアサポート事業）

・リユースプロジェクト（感染症拡大による家庭への経済支援として）

・パパママ応援教室（妊娠期の保護者向け教室）、助産師相談の実施

・親子のケアプロジェクトからつながる親子の相談支援　　など

　➁子育てに関する研修事業の実施方針

　　子育てに関する不安や疑問を解消し、保護者や参加者同士でエンパワメントすることから自身が楽になることで、余裕をもって子供に向き合える研修を目指す。親子関係、子どもとの関係を再度見直し、よりよいコミュニケーションを行うことで、子どもにしっかりとした安心感と、しなやかに生きる力を育む研修を行う。他団体、行政と連携した活動を行う。

【主な具体事業】

　　・村上パパスクール、村上地区公民館とも育ち講座子育て講座等

・ふくちゃ部アサーション講座等、他団体からの依頼講座

・親子で学ぶ性教育講座、防災講座など、各種当団体子育て講座　　　など

　③若者支援事業の実施方針

　　困難を抱える若者の支援を行う団体等と連携して、居場所作りや、より楽

に社会生活が送れるような支援を実施する。

　　【主な具体事業】

　　・就労支援施設、障害者支援施設等の事業協力

　　・福祉行政への事業協力